

漁海況速報

No.41

平成21年10月23日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

- ①黒潮系暖水は沿岸への波及が弱く、本県南部から茨城県海域にかけて潮目が形成されている。親潮系冷水は前週より南下し、16°C台が本県南部海域まで波及している。
- ②本県沿岸海域の水温は18°C台で、沿岸南部で前週より若干低下した。
- ③定地水温は、小名浜、大熊、松川浦とも平年並み。

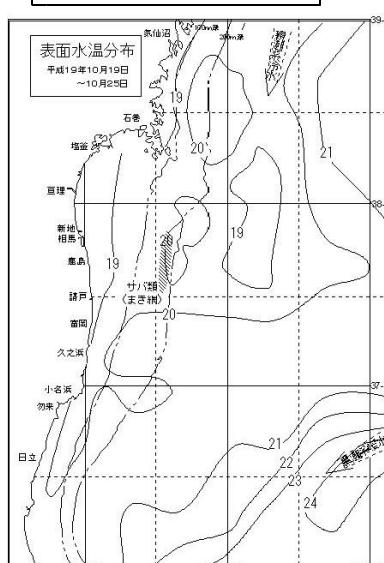
見通し（1週間）

- ・黒潮系暖水の沿岸への目立った波及はみられないでしょう。
- ・親潮系冷水は徐々に勢力を増し、沿岸水温は緩やかに低下するでしょう。

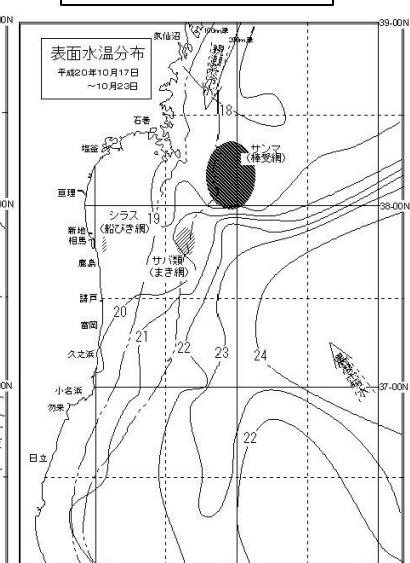
大型クラゲ情報

- ・福島県海域における大型クラゲは、漁業者からの報告が9月末に初めてあったことから、そのころが最初の来遊であったと考えられます。
- ・それ以降、漁業者からの報告では漁具に入ったり、絡まつたりする個体数が増加しています。漁業種類によってその数は異なりますが、多い場合で小型定置が100個以上/日、小型底びき網が数十個/日という状況です。
- ・大きさはクラゲの傘径が1m前後であるものが多く、中には2mほどになる大型のクラゲも報告されています。
- ・大型クラゲのほとんどは、エチゼンクラゲという名前のクラゲです。発生は中国海域で、日本海を経由して津軽海峡を通った後、親潮系冷水の流れに沿って南下して福島県海域に来遊します。
- ・これまでに大型クラゲが多かった年は、平成17年、平成18年でした。北部太平洋として見ると今年の来遊は、それらの年以上の量となっています。
- ・なお、福島県を含めた日本全国の大型クラゲに関する情報は、(社)漁業情報サービスセンター (JAFIC) のホームページにあります。

平成19年同期



平成20年同期

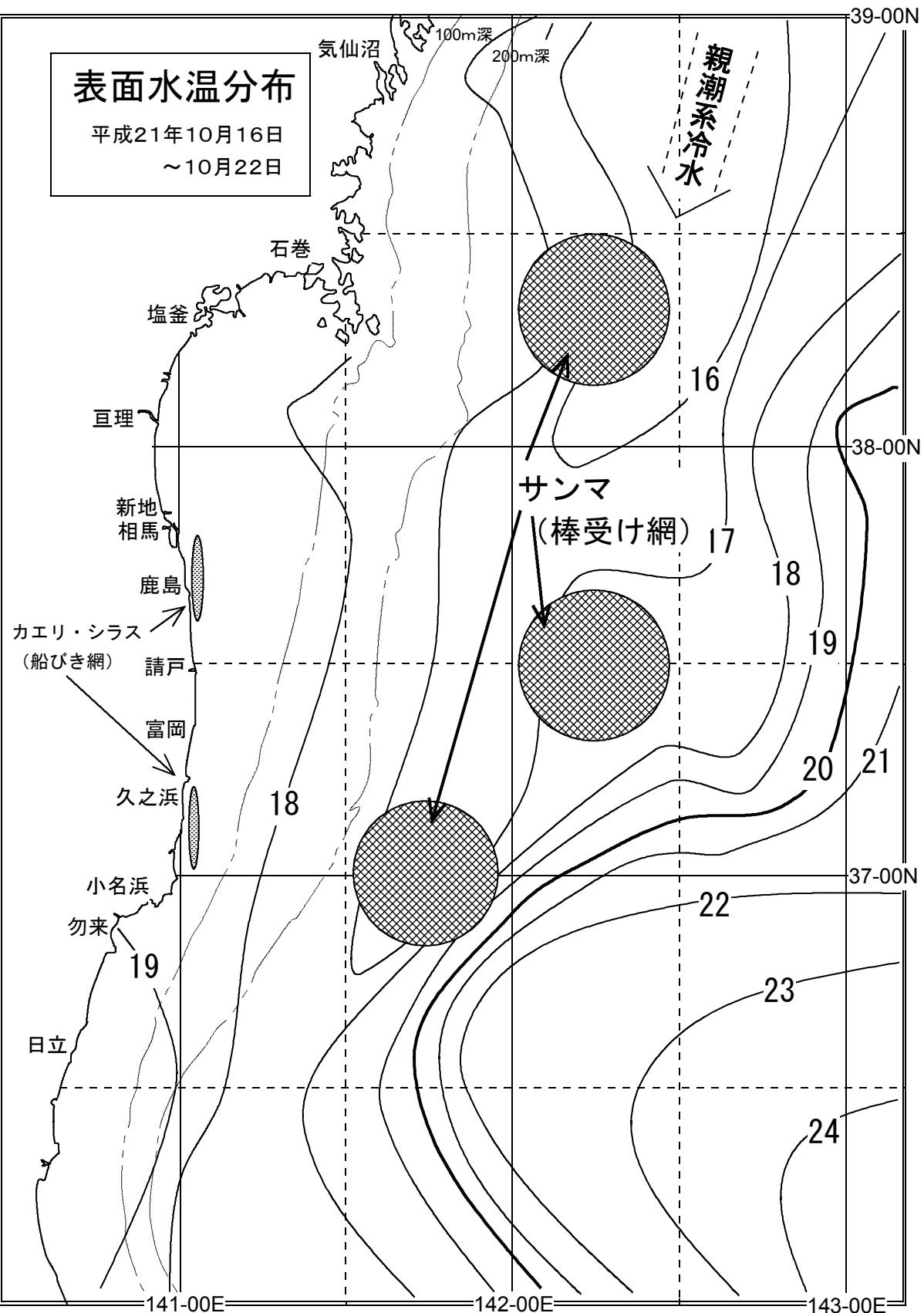


定地・定点水温の推移 (°C)

| 月日 | 小名浜 | 大熊 | 松川浦 |
|-------|------|------|------|
| 10/16 | 18.9 | 18.8 | 18.2 |
| 10/19 | 18.7 | 18.9 | 18.6 |
| 10/20 | 18.9 | 18.7 | 18.4 |
| 10/21 | 18.5 | 18.4 | 18.4 |
| 10/22 | 18.5 | 18.7 | 18.4 |

表面水温分布

平成21年10月16日
～10月22日



漁海況速報

No.42

平成21年10月30日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①黒潮系暖水の沿岸への波及は弱く、依然、本県南部海域には潮目が形成されている。親潮系冷水は前週より南下し、15°C台が本県南部海域まで波及している。
- ②本県沿岸海域の水温は16°C ~17°C台で前週よりやや降温した。
- ③定地水温は、小名浜、大熊、松川浦とも平年並み。

見通し(1週間)

- ・黒潮系暖水の沿岸への目立った波及はみられないでしょう。
- ・親潮系冷水はやや勢力を強め、沿岸水温もやや降温するでしょう。

漁況情報(シラス)

- ・本県におけるイワシシラスの水揚げ状況についてお知らせします。
- ・10月末までの水揚げ数量及び金額は以下のとおりです。

| 区分\年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 |
|----------|-------|-------|-------|
| 数量(トン) | 1,741 | 2,320 | 1,320 |
| 金額(百万円) | 617 | 768 | 601 |
| 価格(円/kg) | 354 | 331 | 455 |

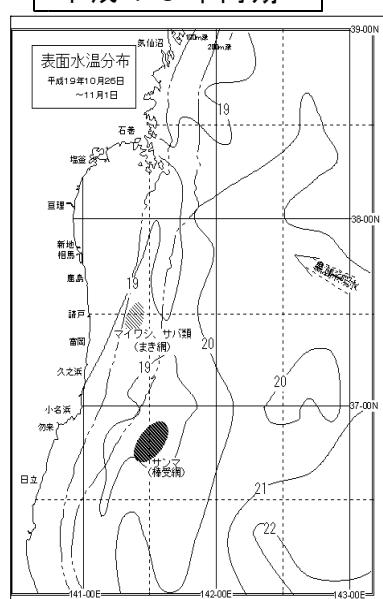
平成21年の数値は10月28日までの速報値

- ・今年漁期の数量は1,320トン、金額は601百万円となっています。
- ・本格的操業が始まった8月の数量は、好漁だった昨年、一昨年に比べ低位で推移しましたが、9月には700トンを超えるまとまつた水揚げがみられています。
- ・平均価格は昨年、一昨年に比べ高く、水揚げ金額は昨年比78%、一昨年比97%程度で数量ほどの減少はみられません。
- ・10月になり水揚げは徐々に減少していますが、依然相双海域を中心に漁場が形成されており、操業が続いている。

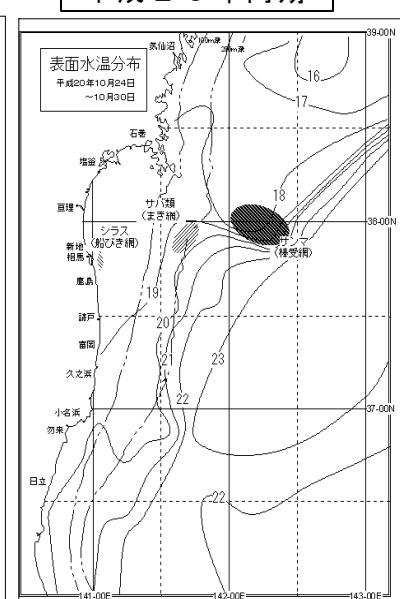
定地・定点水温の推移(°C)

| 月日 | 小名浜 | 大熊 | 松川浦 |
|-------|------|------|------|
| 10/23 | 18.7 | 18.8 | 18.2 |
| 10/26 | 17.9 | 17.9 | 17.5 |
| 10/27 | 17.9 | 17.8 | 15.9 |
| 10/28 | 17.6 | 17.7 | 16.7 |
| 10/29 | 17.6 | 17.7 | 16.3 |

平成19年同期

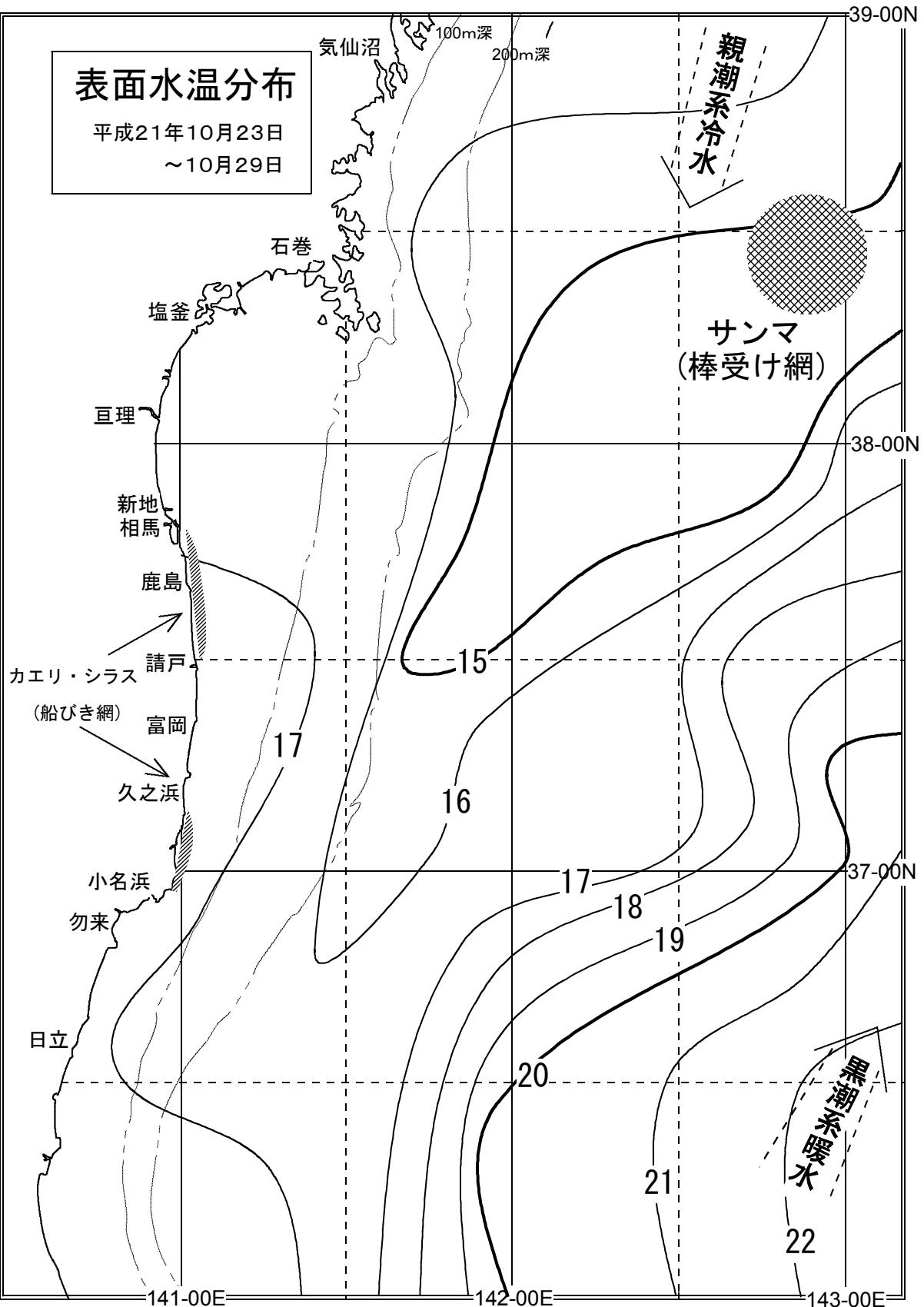


平成20年同期



表面水温分布

平成21年10月23日
~10月29日



漁海況速報

No.43

平成21年11月6日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL 0246-54-3151 FAX 0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

漁況情報（サンマ）

海況（表面）

- ①黒潮系暖水は沿岸への波及が弱い状態が続いている。親潮系冷水は前週より南下し、15°C台が本県海域に広く波及している。
- ②本県沿岸海域の水温は16°C台で、沿岸南部で前週より約1°C低下した。
- ③定地水温は、小名浜、大熊、では約1°C低く、松川浦は平年並み。

見通し（1週間）

- ・黒潮系暖水の沿岸への目立った波及はみられないでしょう。
- ・親潮系冷水の勢力は継続し、沿岸水温の低下がみられるでしょう。

- ・福島県におけるサンマの水揚げ状況についてお知らせします。
・初水揚げは小名浜で9月4日にありました。

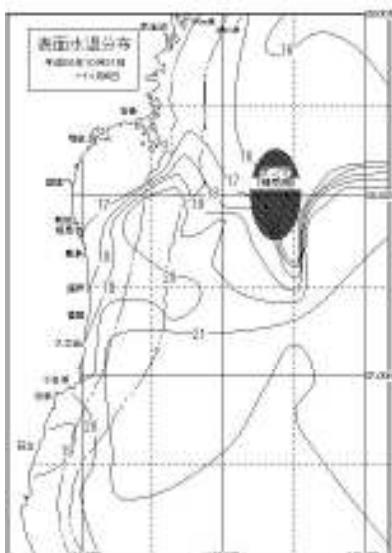
表 福島県におけるサンマ水揚げ状況

| | 水揚げ数量(トン) | | | 水揚げ金額(千円) | | |
|-----|-----------|-------|-------|-----------|---------|-------|
| | H20 | H21 | 前年比 | H20 | H21 | 前年比 |
| 9月 | 968 | 487 | 0.503 | 97,241 | 59,758 | 0.615 |
| 10月 | 3,818 | 2,012 | 0.527 | 257,711 | 155,493 | 0.603 |
| 合計 | 4,786 | 2,499 | 0.522 | 354,952 | 215,251 | 0.606 |

※ データは全さんまによる

- ・福島県沖にサンマの漁場が形成されたのは10月20日頃が最初で、現在も断続的に漁場形成がみられます。
・水揚げサイズは大型主体の昨年よりは小さいサンマが多くみられます。
・前年と比較して数量は約5割、金額で約6割となっており、今年の9月、10月は水揚げが少ないといえます。しかし、福島県におけるサンマの水揚げは、過去20年平均で11月に最も多くなることから、今後のサンマ水揚げが増えていくことが期待されます。

平成19年同期



平成20年同期

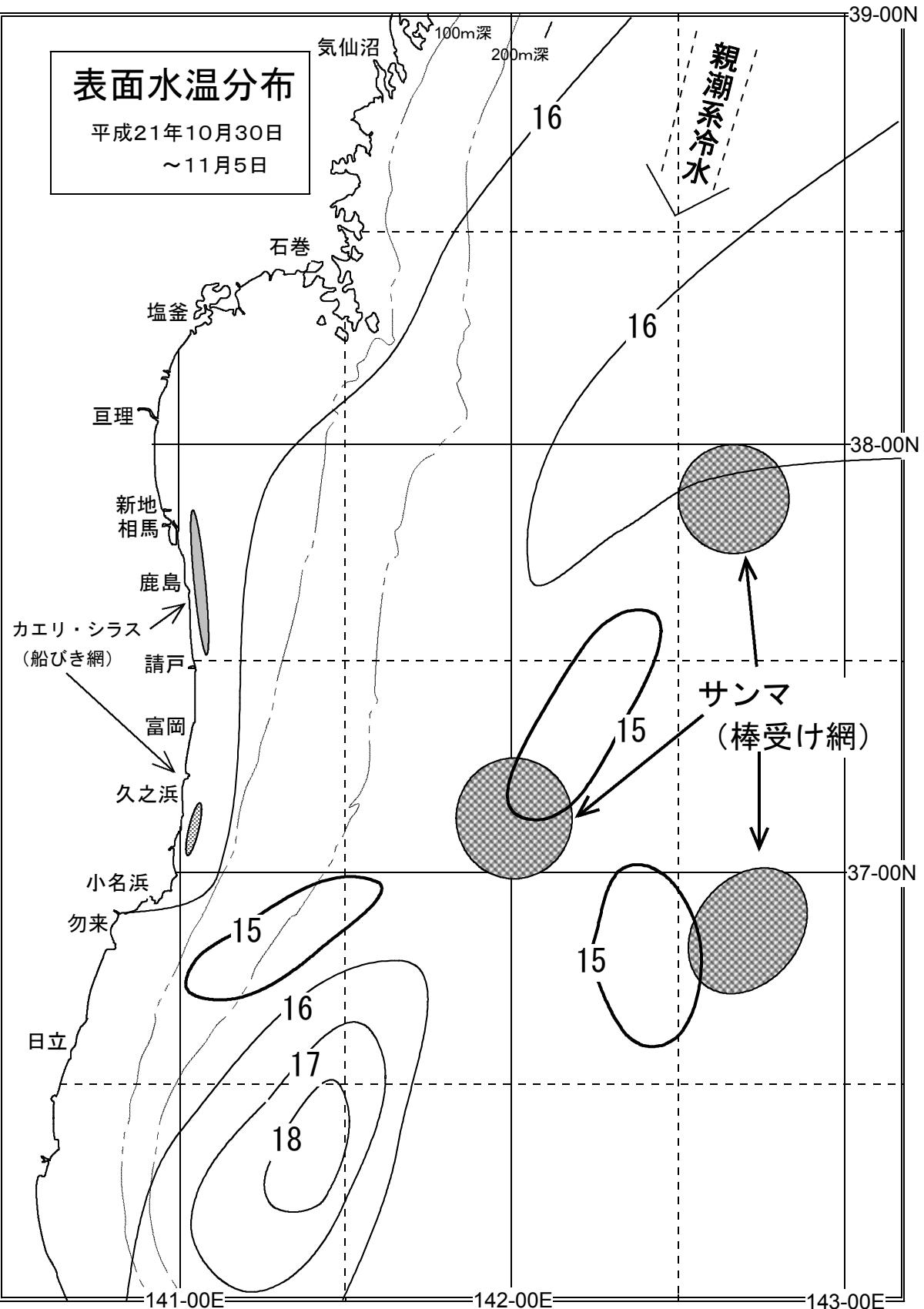


定地・定点水温の推移 (°C)

| 場所 | 小名浜 | 大熊 | 松川浦 |
|--------|------|------|------|
| 10/ 30 | 17.7 | 17.8 | 17.4 |
| 11/ 2 | 17.1 | 18.0 | 15.9 |
| 11/ 3 | — | — | — |
| 11/ 4 | 16.1 | 16.6 | 14.9 |
| 11/ 5 | 16.4 | 16.6 | 16.1 |

表面水温分布

平成21年10月30日
～11月5日



漁海況速報

No.4 4

平成21年11月13日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL 0246-54-3151 FAX 0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況 (表面)

- ①黒潮系暖水が沖合域に波及し、本県海域100海里付近には17°C台以上がみられる。親潮系冷水はやや勢力を弱め、15°C台の分布域は前週より縮小した。
 - ②本県沿岸海域の水温は前週同様16°C台となっている
 - ③定地水温は、小名浜、大熊では平年並みで、松川浦では1°C高い。

見通し（1週間）

- ・黒潮系暖水の沿岸への目立った波及はみられないでしよう。
 - ・親潮系冷水の南下は継続し、沿岸水温は現状並みでしよう。

平成21年11月海洋観測結果

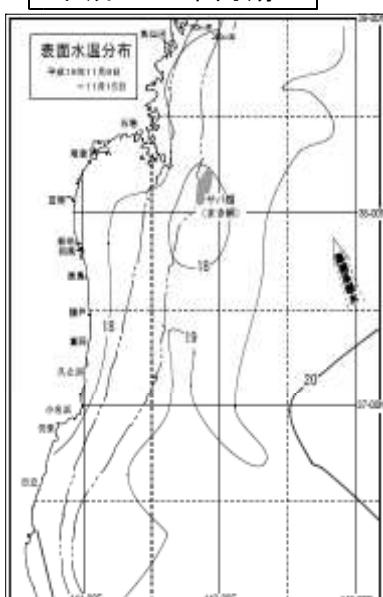
- ・11月4日～6日に調査船「拓水」で実施した、海洋観測結果についてお知らせします。
 - ・観測した各定線ごとの水温とその前年差、平年差は以下のとおりです。

| 单位: °C | | | | |
|--------|------|-------|-------|-------|
| 観測水深 | 定線名 | 観測値 | 前年差 | 平年差 |
| 表層 | 鵜ノ尾埼 | 16.01 | -2.99 | -1.09 |
| | 富岡 | 16.13 | -3.97 | -1.68 |
| | 塩屋埼 | 15.16 | -6.09 | -3.20 |
| 鵜ノ尾埼 | | 11.18 | -4.94 | -3.13 |
| 100m水深 | 富岡 | 8.65 | -6.12 | -4.77 |
| | 塩屋埼 | 11.13 | -3.76 | -2.85 |

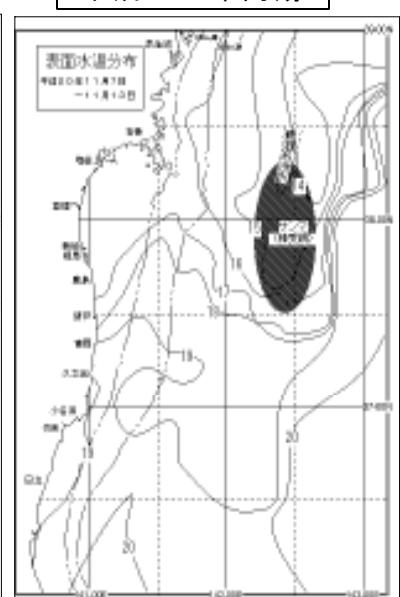
観測値は50海里以内の平均値。平年差は過去30年の平均値との差

- ・各定線とも沖合域を中心に親潮系冷水の影響がみられました。
 - ・表層水温は鵜ノ尾崎、富岡で平年よりやや低めで、50海里で平年より極めて低めの値が観測された塩屋崎では平年より低めとなりました。
 - ・100m深水温は各定線とも沖合の定点で平年より低め又は極めて低めの値が観測されました。40海里と50海里の定点で、平年より極めて低めの値が観測された富岡では定線全体でも平年より極めて低めとなりました。

平成19年同期

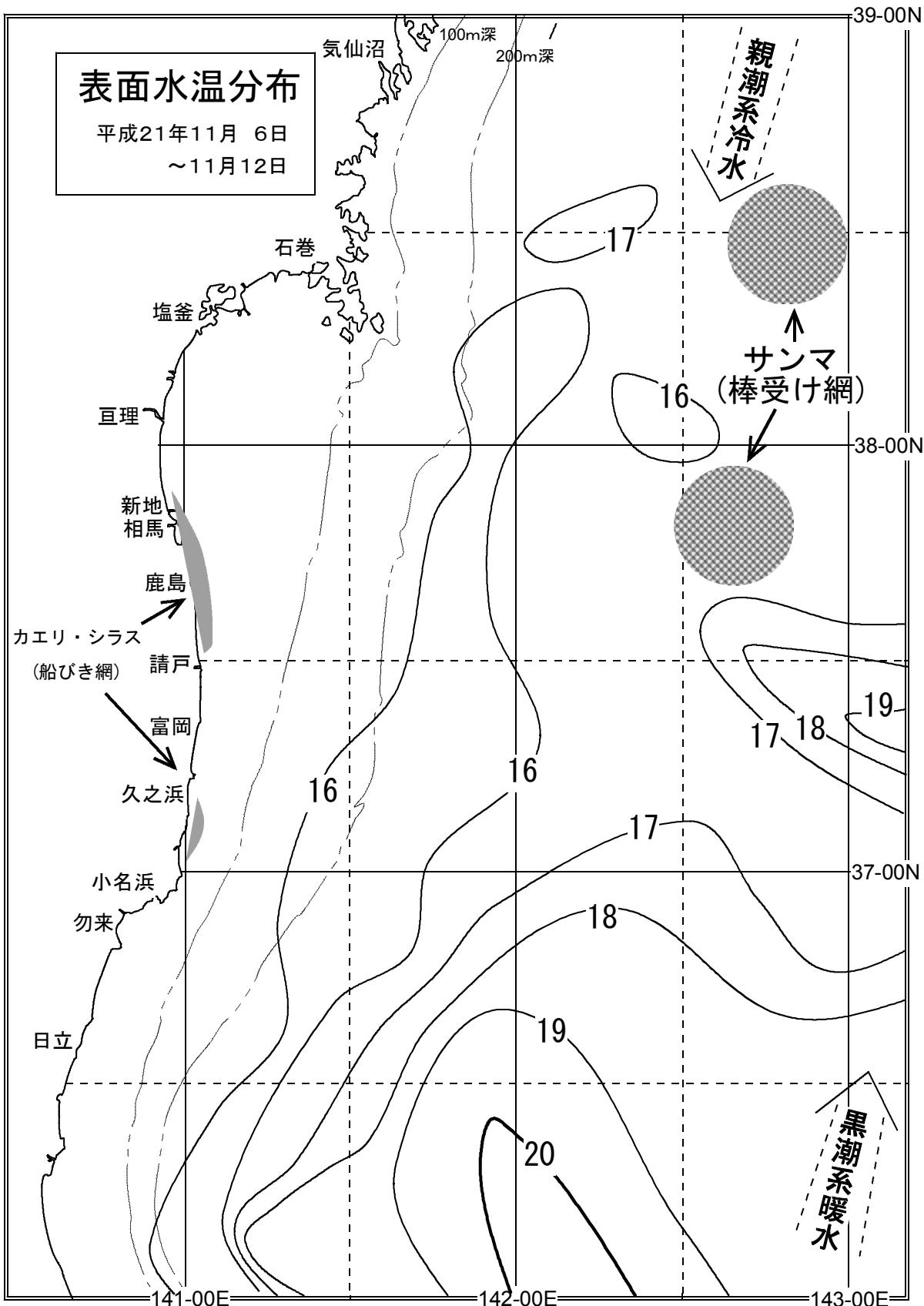


平成20年同期



表面水温分布

平成21年11月 6日
～11月12日



漁海況速報

No.45

平成21年11月20日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①黒潮系暖水が弱く波及し、本県海域30海里付近は16°C~17°C台が分布している。親潮系冷水はやや勢力を弱めたが、60海里より沖合では14°C台の冷水域がみられる。
- ②沿岸海域の水温は前週より1°C降温し、15°C台となっている。
- ③定地水温は、小名浜、大熊、松川浦とも平年より1°C低い。

見通し(1週間)

- ・黒潮系暖水の波及は現状並みでしょう
- ・親潮系冷水の南下は継続し、沿岸水温は現状並みかやや降温するでしょう。

漁況情報(底びき網)

- ・福島県における底びき網漁業の漁模様についてお知らせします。
- ・解禁後2カ月間の累積水揚数量及び金額は以下のとおりです。

| 区分 | 水揚数量(トン) | | | 水揚金額(百万円) | | |
|-------|----------|-------|------|-----------|-------|------|
| | 平成20年 | 平成21年 | 前年比 | 平成20年 | 平成21年 | 前年比 |
| 県合計 | 2,221 | 1,757 | 0.79 | 747 | 680 | 0.91 |
| 相双地区 | 1,486 | 1,101 | 0.74 | 546 | 477 | 0.87 |
| いわき地区 | 735 | 656 | 0.89 | 201 | 203 | 1.01 |

水揚数量及び金額は9月と10月の累計値

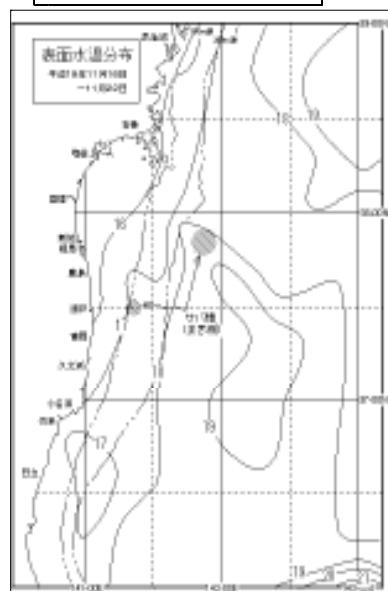
平成21年漁期の数値は水産情報システムによる速報値

・平成21年漁期の水揚数量は、県全体で前年比79%、水揚金額は県全体で前年比91%でした。

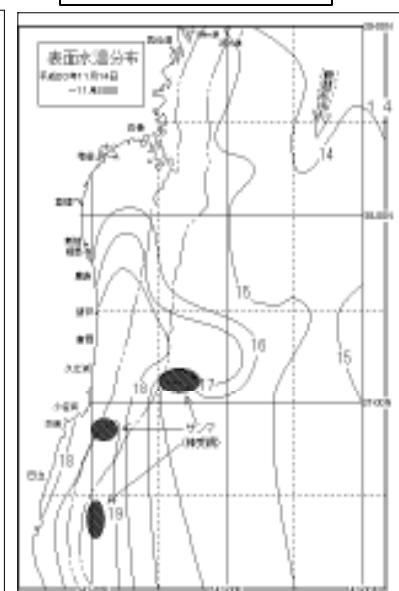
・相双地区ではヒラメ、メヒカリ等一部の魚種で水揚量の増加がみられましたが、水揚量の上位を占めるマガレイ、ヤナギダコ、スルメイカ等、多くの魚種の減少が影響し、水揚量は前年比74%となりました。水揚金額は主要魚種で数量ほどの減少ではなく、前年比87%に止まりました。

・いわき地区ではヤナギダコ、スルメイカで水揚量が大きく減少しましたが、その他の主要魚種で増加又は前年並みであったため、水揚量は前年比89%に止りました。水揚金額はヤナギダコで大きく減少しましたが、ヒラメ、メヒカリ等水揚量上位の魚種で増加し、前年並みとなりました。

平成19年同期

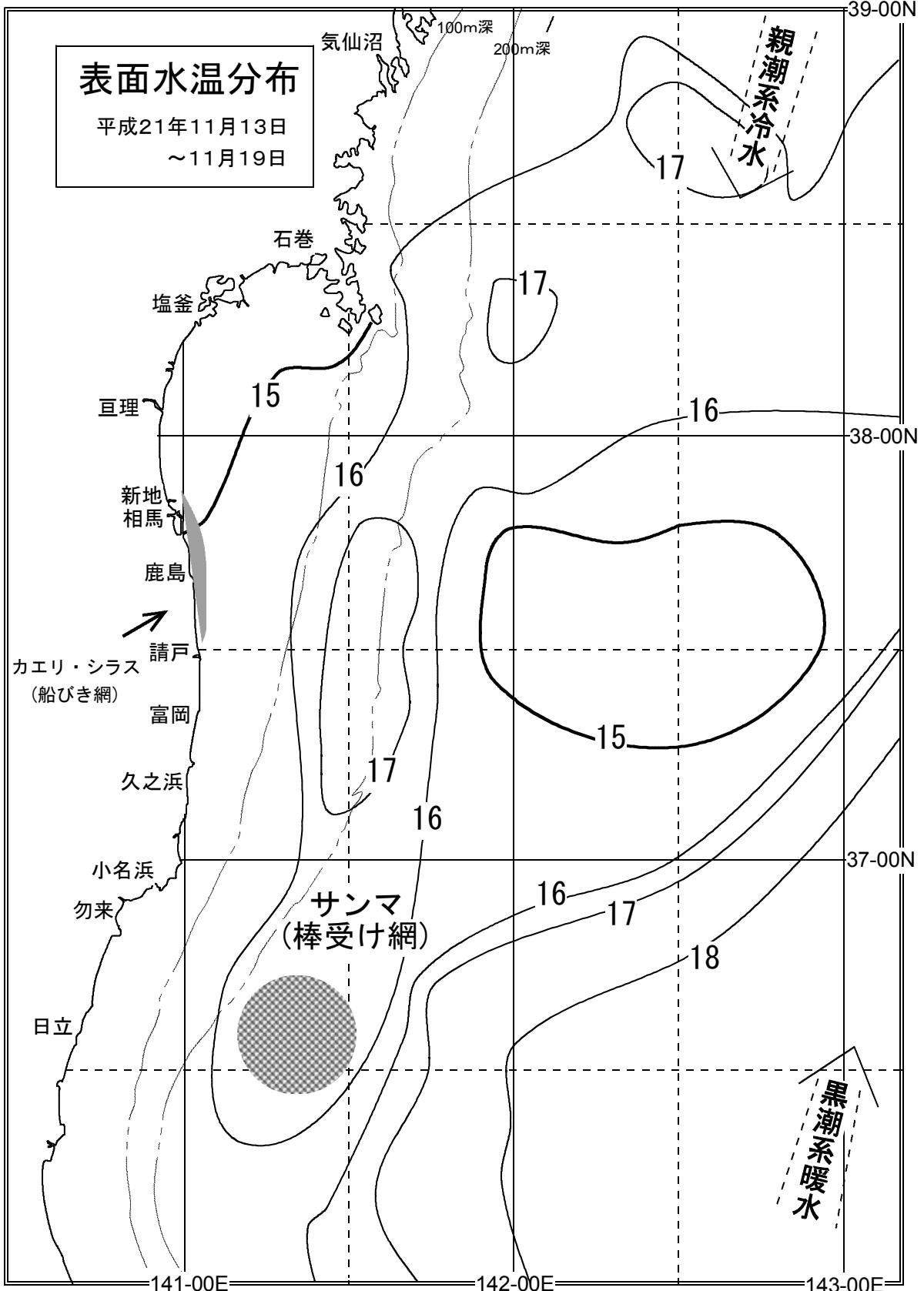


平成20年同期



定地・定点水温の推移(°C)

| 月日 | 小名浜 | 大熊 | 松川浦 |
|-------|------|------|------|
| 11/13 | 15.9 | 17.5 | 14.4 |
| 11/16 | 15.9 | 16.1 | 13.9 |
| 11/17 | 15.6 | 16.0 | 13.9 |
| 11/18 | 15.2 | 16.2 | 13.0 |
| 11/19 | 14.6 | 14.9 | 13.1 |



漁海況速報

No.46

平成21年11月27日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①黒潮系暖水の沿岸への波及は継続し、本県海域30海里付近は前週と同様に16°C~17°C台が分布している。
親潮系冷水の勢力は前週同様弱く、本県沿岸への目立つた波及はみられない。
- ②沿岸海域の水温は前週より1°C降温し、14°C台となっている。
- ③定地水温は、小名浜、大熊、松川浦とも平年より1°C低い。

見通し(1週間)

- ・黒潮系暖水の沿岸への波及はやや強まるでしょう。
・親潮系冷水の勢力は現状並みに弱いでしょう。沿岸水温は現状並みでしょう。

漁況情報(シラス)

- ・福島県におけるイワシシラスの水揚げ状況についてお知らせします。
・11月下旬までの水揚げ数量及び金額は以下のとおりです。

| 区分＼年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 |
|----------|-------|-------|-------|
| 数量(トン) | 2,091 | 2,396 | 1,839 |
| 金額(百万円) | 824 | 805 | 846 |
| 価格(円/kg) | 394 | 336 | 460 |

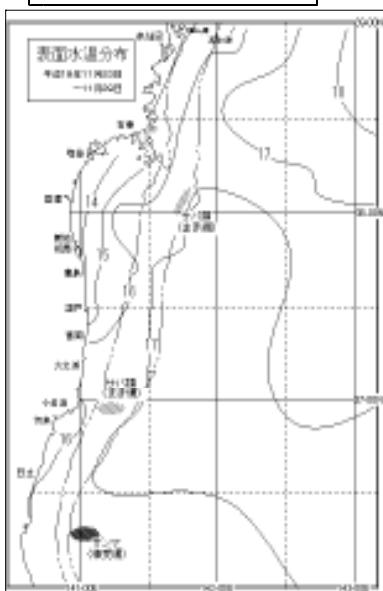
11月下旬とはいざれの年も25日までの値
平成21年は水産情報システムによる速報値

- ・今年漁期の数量は1,839トン、金額は846百万円となっています。
・漁期始めの数量は、好漁だった昨年、一昨年に比べ低位でしたが、9月以降まとまった水揚げがあり10月と11月の数量はここ3年で最も多くなっています。
・価格は漁期を通じて安定し、平均では昨年、一昨年より高いため、水揚げ金額は3年で最も多くなっています。

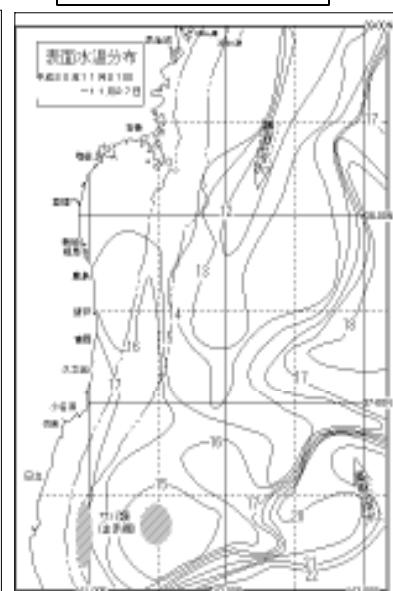
定地・定点水温の推移(°C)

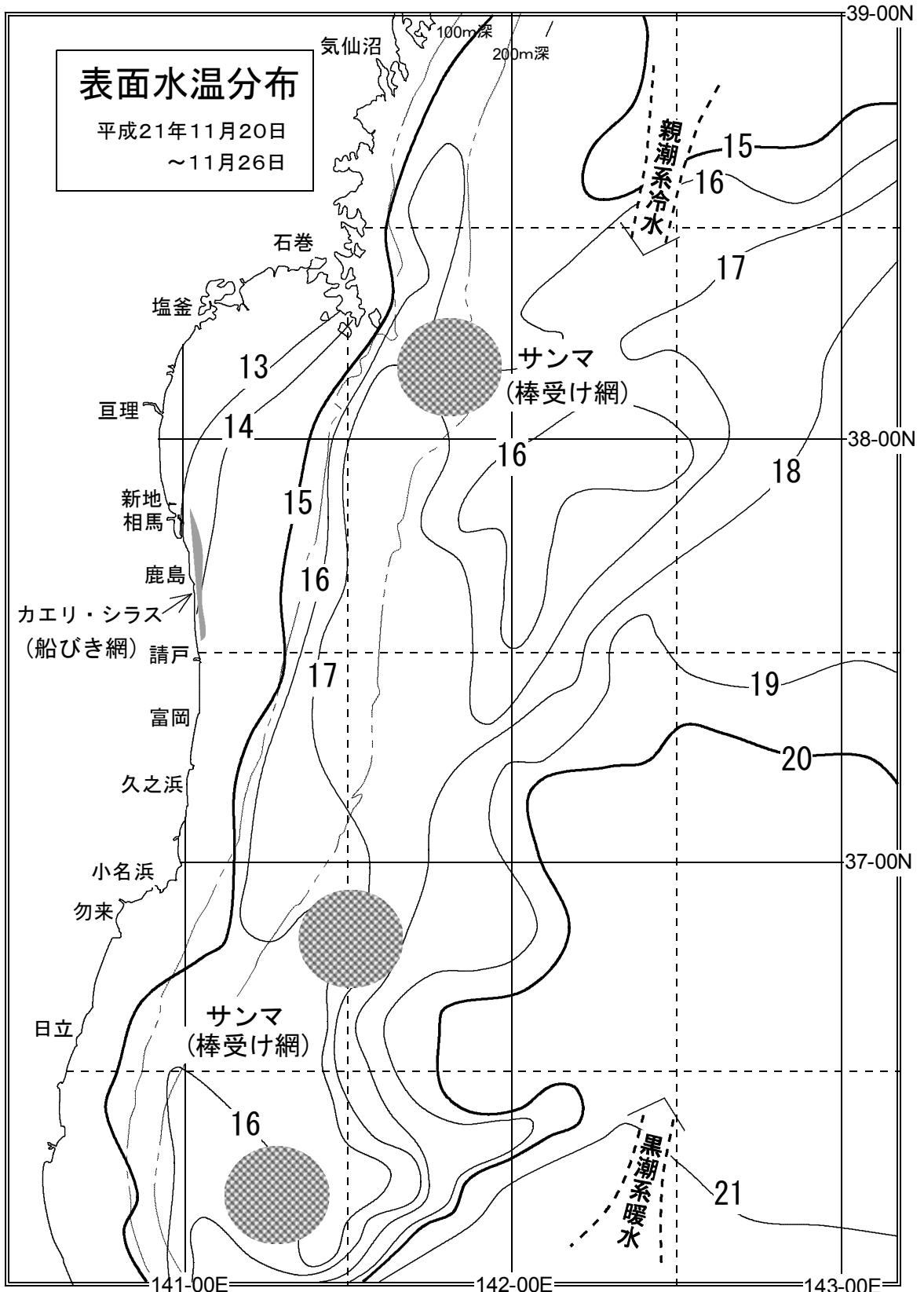
| 月日 | 小名浜 | 大熊 | 松川浦 |
|-------|------|------|------|
| 11/20 | 13.9 | 15.0 | 13.0 |
| 11/23 | - | - | - |
| 11/24 | 14.3 | 14.5 | 13.2 |
| 11/25 | 14.9 | 14.9 | 13.2 |
| 11/26 | 14.6 | 14.2 | 13.4 |

平成19年同期



平成20年同期





漁海況速報

No.47

平成21年12月4日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ① 黒潮系暖水の沿岸への波及はやや弱まり、本県海域60海里より沖は16°C～17°C台が分布している。
親潮系冷水は沿岸域に弱く波及し、本県海域60海里付近には潮目が形成されている。
- ② 沿岸海域の水温は前週同様概ね14°C台となっている。
- ③ 定地水温は、小名浜、松川浦では平年並みで、大熊では平年より1°C低い。

見通し(1週間)

- ・ 黒潮系暖水の沿岸への波及は現状並みでしょう。
・ 親潮系冷水の勢力は現状並みに弱く、沿岸水温も現状並みでしょう。

定地・定点水温の推移(°C)

| 月日 | 小名浜 | 大熊 | 松川浦 |
|-------|------|------|------|
| 11/27 | 14.7 | 14.3 | 13.8 |
| 11/30 | 14.1 | 14.0 | 12.6 |
| 12/1 | 14.1 | 13.9 | 12.4 |
| 12/2 | 14.0 | 13.9 | 12.6 |
| 12/3 | 14.3 | 14.2 | 12.7 |

平成21年12月海洋観測結果

- ・ 12月2日、3日に調査船「いわき丸」で実施した、海洋観測結果についてお知らせします。
・ 観測した各定線ごとの水温とその前年差、平年差は以下のとおりです。

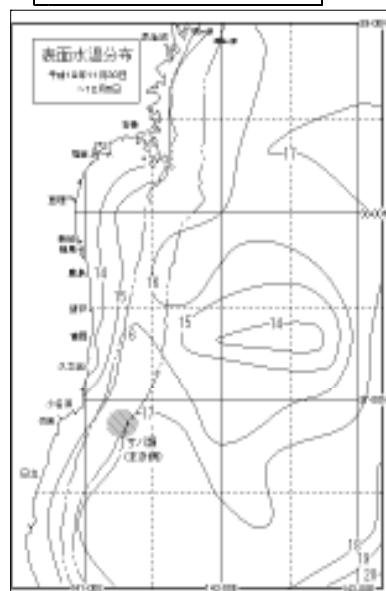
| 単位: °C | | | | |
|--------|------|-------|-------|-------|
| 観測水深 | 定線名 | 観測値 | 前年差 | 平年差 |
| 表層 | 鵜ノ尾崎 | 14.36 | -0.27 | -0.07 |
| | 富岡 | 14.80 | +0.70 | -0.49 |
| | 塩屋崎 | 16.51 | +1.01 | +0.80 |
| 100m水深 | 鵜ノ尾崎 | 14.35 | +1.41 | +0.73 |
| | 富岡 | 10.59 | -0.20 | -3.20 |
| | 塩屋崎 | 11.79 | -1.13 | -2.16 |

観測値は50海里以内の平均値。平年差は過去30年の平均値との差

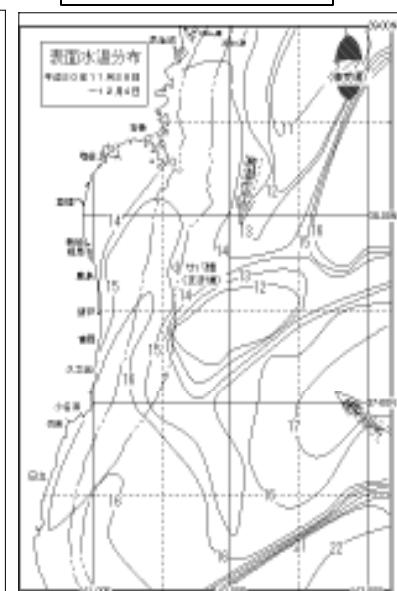
・ 表層水温は、塩屋崎の40、50海里で平年より高めの値が観測されました
が、定線全体では平年並みとなりました。鵜ノ尾崎、富岡の各定線は平年
並みでした。

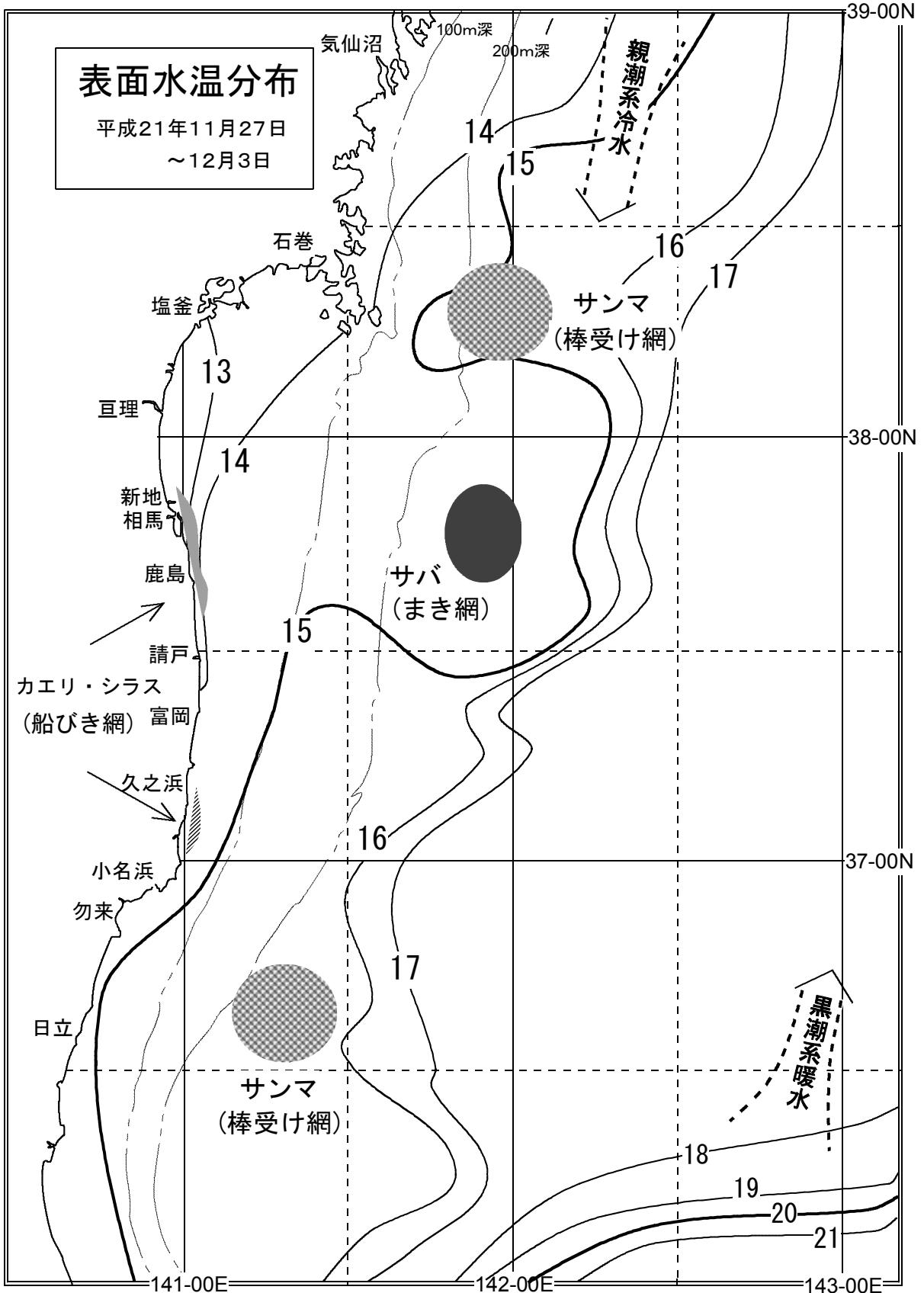
・ 100m深の水温は、塩屋崎では沿岸から40海里まで平年より低めの値が観
測されました。富岡では30～50海里で平年より極めて低めの値が観測され
ました。鵜ノ尾崎では概ね平年並みとなりました。

平成19年同期



平成20年同期





漁海況速報

No.48

平成21年12月11日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況(表面)

- ①黒潮系暖水の沿岸への波及はやや弱まり、本県海域60海里より沖は14°C～16°C台が分布している。
親潮系冷水は前週同様に沿岸域に弱く波及している。
- ②沿岸海域の水温は前週より降温し、12～13°C台となっている。
- ③定地水温は、小名浜、大熊では平年並みで、松川浦では平年より1°C高い。

見通し(1週間)

- 黒潮系暖水の沿岸への目立った波及はみられないでしょう。
- 親潮系冷水の弱い波及は続き、沿岸水温は現状並みかやや降温するでしょう。

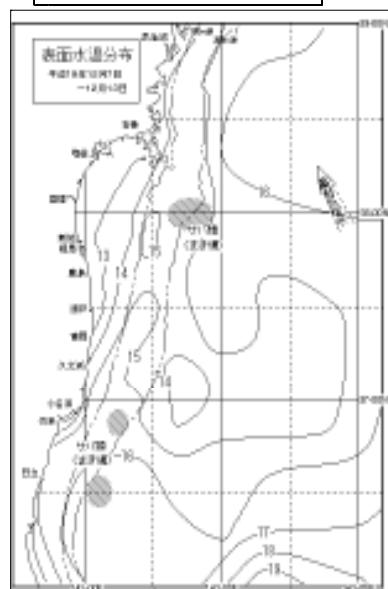
漁況情報(福島県内主要漁業の水揚げ状況)

- 福島県内における主要漁業の水揚げ状況についてお知らせします。
- 平成20年と21年の1月から11月末までの水揚量及び金額は以下のとおりです。

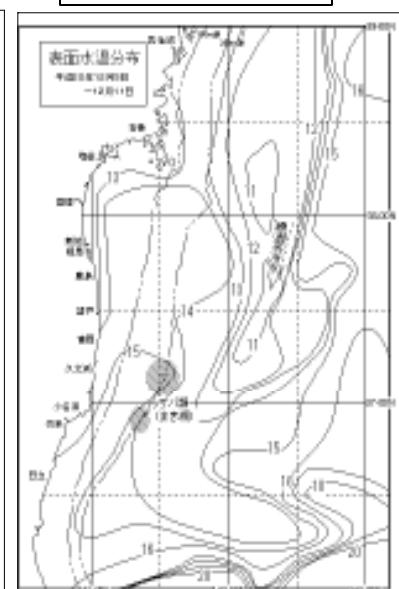
| 漁業種類 | 水揚量(トン) | | | 水揚金額(百万円) | | |
|--------|---------|--------|---------|-----------|--------|---------|
| | 平成20年 | 平成21年 | H21/H20 | 平成20年 | 平成21年 | H21/H20 |
| まき網 | 12,546 | 6,843 | 0.55 | 3,052 | 2,049 | 0.67 |
| サンマ棒受網 | 7,488 | 5,555 | 0.74 | 489 | 347 | 0.71 |
| 船びき網 | 11,582 | 10,188 | 0.88 | 2,827 | 1,890 | 0.67 |
| 底びき網 | 8,849 | 7,963 | 0.90 | 3,547 | 3,268 | 0.92 |
| さし網 | 2,461 | 2,427 | 0.99 | 1,719 | 1,481 | 0.86 |
| その他の漁業 | 2,448 | 2,637 | 1.08 | 1,597 | 1,346 | 0.84 |
| 合計 | 45,374 | 35,614 | 0.78 | 13,232 | 10,382 | 0.78 |

- 平成21年の総水揚量及び金額はともに前年に比べ8割弱となっています。
- まき網：水揚げの多くを占めるカツオの低調が影響し、数量、金額とも前年に比べ大きく減少しました。
- 船びき網：コウナゴで著しく不漁でしたが、メロウドとイワシシラスで水揚げを伸ばし、数量は前年比9割弱、金額は7割弱となりました。
- 底びき網：ヤナギダコ、マガレイ等の水揚げが減少しましたが、ヒラメ、マアナゴ等、水揚げが増加した魚種もあり数量・金額とも前年比9割程度となりました。
- さし網：主要魚種のヒラメ、カレイ類の水揚げは前年並みで、全魚種の数量も前年並みでした。金額は価格が伸びず前年比9割弱となりました。

平成19年同期



平成20年同期

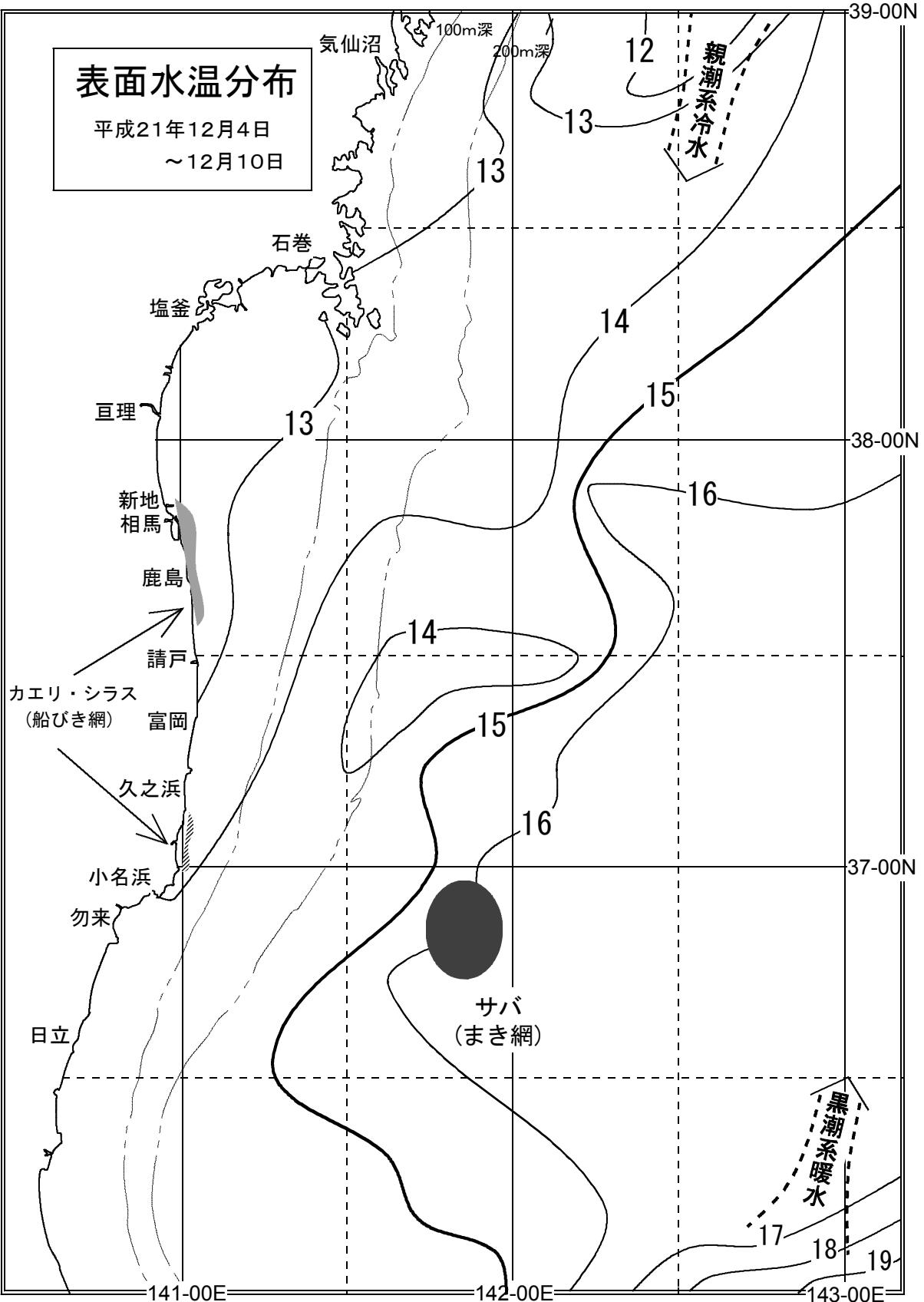


定地・定点水温の推移 (°C)

| 場所 | 小名浜 | 大熊 | 松川浦 |
|--------|------|------|------|
| 12/ 4 | 13.9 | 14.8 | 12.5 |
| 12/ 7 | 14.2 | 14.0 | 12.4 |
| 12/ 8 | 13.8 | 13.4 | 12.4 |
| 12/ 9 | 13.3 | 13.3 | 12.1 |
| 12/ 10 | 13.5 | 13.5 | 11.9 |

表面水温分布

平成21年12月4日
~12月10日



漁海況速報

No.49

平成21年12月18日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

- ①黒潮系暖水の沿岸への波及は弱く、本県海域50海里以内では12~13°C台が分布している。
親潮系冷水は前週同様に沿岸域に弱く波及している。
- ②沿岸海域の水温は前週よりやや降温し、10~12°C台となっている。
- ③定地水温は、小名浜、大熊、松川浦とも平年並み。

見通し（1週間）

- ・黒潮系暖水の沿岸域への波及は弱いでしょう。
- ・親潮系冷水の弱い波及は続き、沿岸水温はやや降温するでしょう。

平成21年度第2回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報

・平成21年12月17日に水産庁から発表された、標記予報の概要をお知らせします。

今後の見通し(2010年1月~6月)

海況

黒潮は、N型基調で2月、4~5月に一時的にB・C型流路になる。沿岸水温は、潮岬以西で「平年並み」~「高め」、熊野灘~遠州灘~伊豆諸島北部海域で「平年並み」~「低め」で暖水波及時には「高め」、伊豆諸島南部海域は「平年並み」~「高め」でC型流路時には「極めて低め」~「低め」、鹿島灘~常磐南部海域は「平年並み」~「低め」で推移する。

漁況(来遊量予測)

マサバ・ゴマサバ太平洋系群

1、3歳魚は前年を上回る。全体としては前年を上回る海域が多い。

マアジ太平洋系群

前年並みか下回る海域が多い。

マイワシ太平洋系群

房総以北では前年を上回るが、それ以外の海域では前年並みか下回る。

カタクチイワシ太平洋系群

海域により異なるが、主漁場の常磐・房総では前年を上回る。

ウルメイワシ太平洋系群

前年並みか上回る海域が多い。

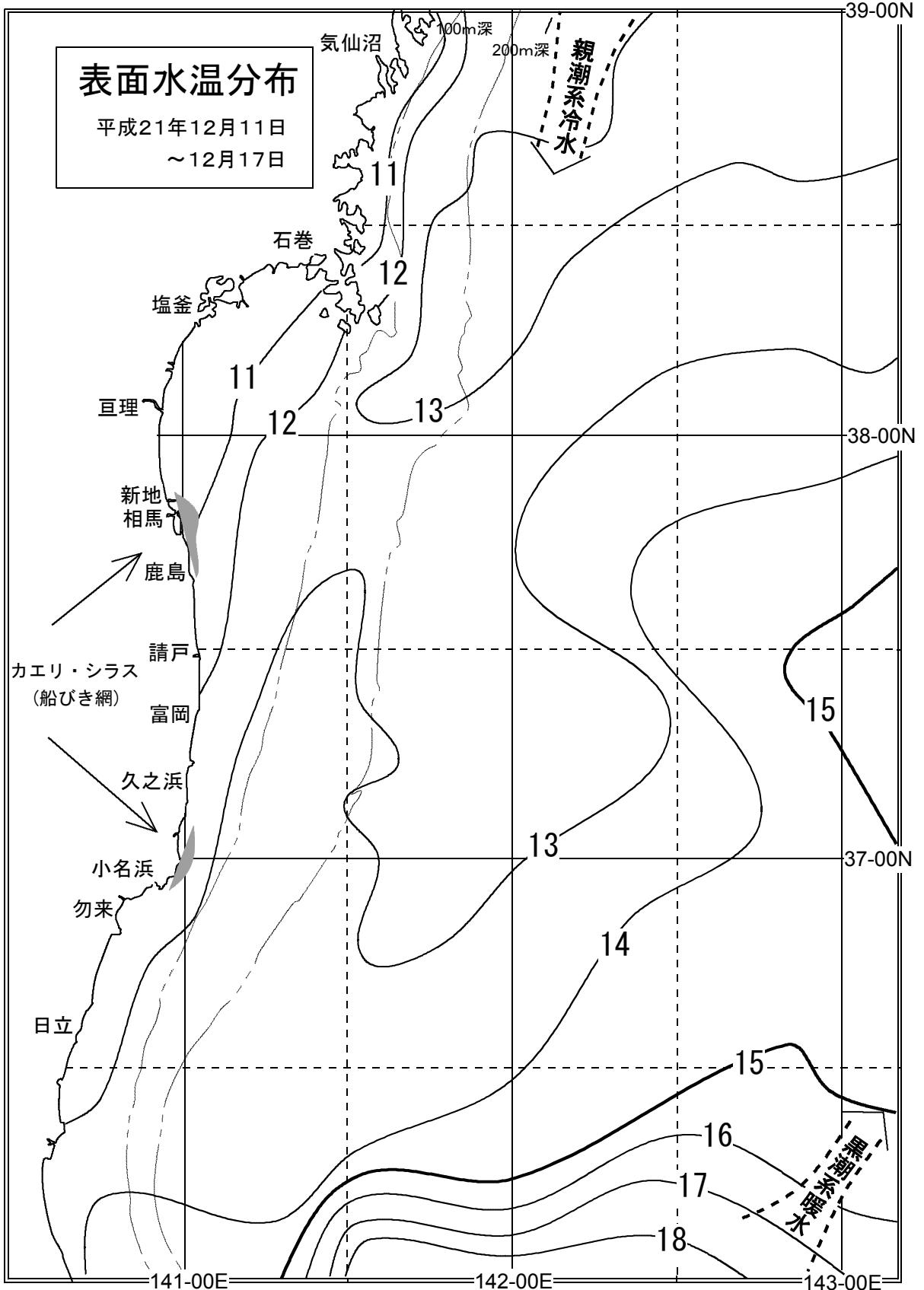
平成18年同期



平成19年同期



| 定地・定点水温の推移 (°C) | | | |
|-----------------|------|------|------|
| 場所 | 小名浜 | 大熊 | 松川浦 |
| 月日 | | | |
| 12/11 | 12.8 | 13.1 | 12.0 |
| 12/14 | 12.8 | 12.8 | 11.3 |
| 12/15 | 12.2 | 12.8 | 10.4 |
| 12/16 | 12.6 | 12.8 | 10.0 |
| 12/17 | 12.3 | 12.1 | 9.5 |



漁海況速報

No.50

平成21年12月25日発行

福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産技術総合センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

海況（表面）

- ①親潮系冷水は前週同様に沿岸域に弱く波及し、本県海域50海里以内では11~12°C台が分布している。
黒潮系暖水の沿岸域への波及は依然弱い。
- ②沿岸海域の水温は前週よりやや降温し、概ね11°C台となっている。
- ③定地水温は小名浜、大熊では平年より1°C低く、松川浦では平年並み。

見通し（1週間）

- 黒潮系暖水の沿岸域への波及は弱いでしょう。
- 親潮系冷水の弱い波及は続き、沿岸水温は現状並みか、やや降温するでしょう。

漁況情報（シラス）

- 福島県における平成21年漁期のイワシシラスの水揚げ状況についてお知らせします。
- 12月下旬までの水揚げ数量、金額及び価格は以下のとおりです。

| 区分＼年 | 平成19年 | 平成20年 | 平成21年 | 過去5年平均 |
|----------|-------|-------|-------|--------|
| 数量(トン) | 2,490 | 2,414 | 1,929 | 1,566 |
| 金額(百万円) | 979 | 814 | 893 | 610 |
| 価格(円/kg) | 393 | 337 | 463 | 390 |

12月下旬とはいすれの年も23日までの値
平成21年は水産情報システムによる速報値

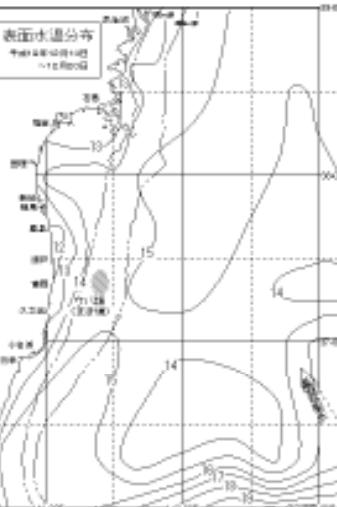
・今年漁期の数量は1,929トン、金額は893百万円となっています。

・好漁だった昨年、一昨年と比べると数量ではそれぞれ77%、88%程度でしたが、金額では価格が比較的安定したため、昨年を若干上回り、一昨年の91%までになりました。

・12月には水揚げが減少し、相双地区では徐々にさし網等他の漁業へ転向する船もあり、終漁が近いとみられます。

※今年の漁海況速報は終了です。来年は1月15日から発行します。

平成18年同期



表面水温分布

平成21年12月18日
~12月24日

